

教科	地理歴史	科目	世界史B	単位	4	対象	第3学年 選択者
使用教科書 (出版社)	詳説 世界史 (山川出版社)		使用教材 (出版社)	アカデミア世界史 (浜島書店) 新世界史要点ノート 標準編 (啓隆社)			

月	指 導 内 容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	先史の時代 オリエント世界と地中海世界	地図を適宜確認し、主要な大河や地域名とともに、それぞれの地域性を理解させる。 オリエント世界の成立からローマ帝国の拡大までの流れをつかむ。	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを、定期考査・提出物から評価する。	12
5月	アジア・アメリカの古代文明	資料集に掲載されている内容を適宜読み取らせ、資料の読み取り方を理解させる。 中国大陸における殷から唐代に至る王朝変遷と、イスラーム成立の概要をつかむ。	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを、定期考査・提出物から評価する。	12
6月	内陸アジアとトルコ・モンゴル民族 イスラーム世界の成立発展 ヨーロッパ世界の成立と発展	資料集の年表や世紀ごとの地図を活用し、同時代に起きている出来事の相互関係を理解させる。 イスラームの特色を現代の社会問題と関連させつつ知る。ヨーロッパ世界成立の概要をつかむ	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを、定期考査・提出物から評価する。	16
7月	諸地域世界のネットワーク化 アジア諸国の繁栄	視聴覚教材などを利用し、ヴィジュアル的に世界の様相を理解させる。 遊牧騎馬民族国家の興亡と特色を理解する。	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを、定期考査・提出物から評価する。	8
9月	近代ヨーロッパ誕生 欧主権国家 近代社会の成長	地図を適宜確認し、主要な大河や地域名とともに、地域性を理解させる。 主権国家体制の概念を理解する。資本主義社会の特徴を知り、市民革命の内容と意義を理解する。	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを、授業態度・提出物・定期考査から評価する。	16
10月	産業革命から市民革命へ ヨーロッパの再編 アジアの動揺	資料集に掲載されている内容を適宜読み取らせ、資料の読み取り方を理解させる。 フランス革命から第3共和政成立までの流れをつかむ。植民地運営の社会的必要性について理解する。	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを、定期考査・提出物から評価する。	16
11月	帝国主義と欧米列強 二つの世界大戦	資料集の年表や世紀ごとの地図を活用し、同時代に起きている出来事の相互関係を理解させる。 世界大戦の経緯とその影響を知り、現代社会にかかわる課題を理解する。	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを、定期考査・提出物から評価する。	16
12月	二つの大戦 戦後世界の流れ	視聴覚教材などを利用し、ヴィジュアル的に世界の様相を理解させる。 世界大戦後の課題と、現在の地域紛争とのかかわりを、パレスチナ問題などを例に理解する。	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを、定期考査・提出物から評価する。	8
1月	戦後の諸地域世界紛争概略	近年のニュースなどを事例にとり、その歴史的背景がどのようなつながりをもつのか、理解させる。	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを、定期考査・提出物から評価する。	12
2月				
3月				